

授業科目等の概要

(医歯薬専門課程 登録販売者学科) 令和6年度														
分類			授業科目名	授業科目概要	配当学期	授業時数	授業方法			場所		教員		実務教員による授業 企業等との連携
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任	
○			導入教育	就職活動の準備講座です。就職活動に必要な、身構え・気構え・心構えを準備する。	前	15	1	○			○	○	○	
○			実習前後教育	店舗での実習に必要な、身構え・気構え・心構えを知ります。また店舗業務の流れを把握します。また実習後に振り返る	前	15	1	○			○	○	○	
○			薬事関連法規・制度	薬事法の目的、医薬品の分類・取扱い、医薬品の販売業の許可、医薬品販売に関する法令遵守。	前	15	1	○			○	○	○	
○			医薬品に共通する特性と基本的な知識	医薬品概論、医薬品の効き目や安全性に影響を与える要因、適切な医薬品選択と受診勧奨、薬害の歴史。	前	15	1	○			○	○	○	
○			人体の働きと医薬品	人体の構造と働き、薬の働く仕組み、症状からみた主な副作用。	前	45	3	○			○	○	○	
○			主な医薬品とその作用	呼吸器官に作用する薬、胃腸に作用する薬、心臓などの器官や血液に作用する薬、排泄に関わる部位に作用する薬等。	前	60	4	○			○	○	○	
○			医薬品の適正使用・安全対策	医薬品の適正使用情報、医薬品の安全対策、医薬品の副作用等による健康被害の救済等。	前	15	1	○			○	○	○	
○			ドラッグストア商品知識	「前に踏み出す力(action)」「考え抜く力(thinking)」「チームで働く力(teamwork)」を店舗や学内での実践を通じて考える。	後	60	4	○			○	○	○	
○			調剤アシスタント演習	薬局で調剤業務のアシスタントをする上での注意すべき点が理解できる。調剤報酬請求事務の概要を学ぶ。	後	30	2	○			○	○	○	
○			コスメ&スキンケアアドバイザー演習	ドラッグストアでのコスメ販売・接客に必要な美容の知識の習得。	後	30	2	○			○	○	○	
○			接客心理学講座	心理学、色彩学や行動分析を取り入れ、お客様が「本当に求めているもの・サービス」を提供するコミュニケーション技法。	後	30	2	○			○	○	○	
○			企業インターンシップ	「前に踏み出す力(action)」「考え抜く力(thinking)」「チームで働く力(teamwork)」を店舗や学内で実践する。	後	300	20	○			○	○	○	
○			登録販売者試験対策講座Ⅰ	登録販売者試験対策の準備講座です。合格基準に到達するためのポイントを掴むための講座です。	前	30	2	○			○	○	○	
○			登録販売者試験対策講座Ⅱ	登録販売者試験対策の準備講座です。弱点補強を中心に、合格基準に到達するための問題演習を中心とした講座です。	前	90	6	○			○	○	○	
○			登録販売者試験対策講座Ⅲ	登録販売者試験対策の直前講座です。弱点補強を中心に、合格基準に到達するための過去問題演習を中心とした講座です。	前	90	6	○			○	○	○	
合計				15	科目	810単位時間(54単位)								

卒業要件及び履修方法		授業期間等	
学年毎に必修単位数を修得したものは進級となる。卒業時までに全科目を履修し(810時間、54単位)、学校長が適当と認めた者は卒業となる。		1学年の学期区分	2期
		1学期の授業期間	16週